



フォレスターうじ 会報

第263号

令和3年1月1日 発行
森林ボランティア
フォレスターうじ

ホームページ : <http://foresuta-uji.o.oo7.jp>

明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願いします。



12/20 午前中で出来上がった門松前で記念撮影

十二月定例活動

門松制作とドングリ苗木の地植えと

フォレスターうじ広場の大掃除

活動日 十二月二十日(日) 晴

活動時間 九時～十四時

活動場所 天ヶ瀬森林公園

参加者 会員十五名

寒い朝であったが、フォレスターうじ広場では、早く来た会員が落ち葉をかき集め広場の掃除をしていた。

定刻になり全員集合、会長挨拶、事務局からの連絡事項等の伝達、点呼、安全十ヶ条の唱和、ラ

ジオ体操を行い、十二月定例活動恒例の門松作り全員でとりかかり、竹を切る、枠を作る、土を運ぶ等の班に分かれ作業し、午前中に出来上がった。

午後は、e c o t t 宇治(宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議)との共催のドングリプロジェクトで、市民や会員が実生から育てたドングリ苗木の地植え、活動拠点のログハウス等建物内外の清掃、資機材の整理整頓、フォレスターうじ広場周辺の大掃除を行い、新年を迎える準備を整え、門松の前で記念撮影。令和二年正月、宇治上神社で安全祈願のお祓いを受け、ログハウスにお祀りしたお札に、一年間見守っていただいたお礼と無事故であったことを報告し、午後二時過ぎ今年最後の活動を終え解散した。

今年一年ご苦勞様でした。令和三年も基本を守り安全で事故のない楽しい活動を。

(記 松川 正廣)



12/20 門松を力合わせて制作中



12/20 ログハウスも綺麗に

十二月臨時活動

門松制作準備

活動日 十二月十七日(木)

活動時間 九時～十五時 晴

活動場所 生長の家宇治別格本山及び天ヶ瀬森林公園

参加者 会員七名

十二月定例活動恒例の門松作りのため、生長の家宇治別格本山のご厚意により、同敷地内竹林から真竹の若竹十本をいただき、天ヶ瀬森林公園フォレスターうじ広場に運び、部材の準備作業を行った。

(記 松川 正廣)



12/20 破損した水道管を修理
写真提供 上田匡慶



11/29 宇治環境フェスタにて
写真提供 新宮邦春

十一月特別活動

宇治環境フェスタに協力

「ドングリプロジェクト」

活動日 十一月二十九日(日) 十時～十四時 晴

場所 宇治市生涯学習センター

参加者 会員五名 他一名

来場者 十九家族(大人二十四名 子供二十名)

ドングリの植木鉢 二十五鉢持ち帰り

ドングリの苗木鉢 七鉢持ち込み

ecoット宇治と宇治市環境企画課が主催する宇治環境フェスタにおいて、当会はドングリプロジェクトを開催した。

コロナ禍で例年とは大幅な規模縮小が余儀なくされた環境フェスタであったが、昨年と同じく四十鉢の持ち帰りを想定し、資材を準備した。全体の来場者約百四十名の中、十九家族が当コーナーに立ち寄り、二十五鉢を持ち帰って頂いた。

今回は天ヶ瀬森林公園で植菌したホダ木から椎茸が出てきたものを展示し、子供達に、今日鉢に播いたドングリの実を家で発芽させ、苗木を山に植樹し、大きくなった成木コナラをほだ木にしてシイタケを栽培するという一連の有効利用の流れを説明すると、親も一緒に目を輝かせていた。

今後の課題は、自然の循環を理解して貰うためにも、植菌したホダ木の販売や、木材やドングリの利用を通して山の魅力を伝え、興味を持って頂き、会員の拡大に繋げていければと思った。又、過去のドングリプロジェクトに来場し、家で育てて苗木になった鉢を持参された三家族のうち二家族と一緒に植樹したいとの申し出があり、今後の活動の中で調整したいと思う。

お手伝い頂いた会員(五名と田中会員のお嬢さん)の方々お疲れ様でした。

(記 新宮 邦春)

研修報告

林業大学校研修科・森林保全研修を終了して

研修日 令和二年十月二十四日、

十一月七日、二十一日、

場所 京都市山科区安祥寺山国有林内

(京都森林インストラクター会

安祥寺ふれあいの森)

講師 京都森林インストラクター会会員

研修生数 十四名(内 当会会員三名)

カリキュラム

第一日 森林観察、森の健康診断実習

第二日 安全講習、間伐実習と間伐材の運搬

第三日 獣害防止柵の設置実習、歩道の整備

森林整備作業の基本を再認識するとともに、新たな知識・技能を学ぶために受講した。

第一日目は地下鉄蹴上駅に集合、インクライン横から京都一周トレイル等の歩道沿いの樹木を観察しながら、研修場所に到着。午後は森の植生調査と人工林の込み具合調査の手順を学んだ。調査エリアの樹木数をカウント後、各種ツールを使用して中心木の樹高を計測、三角関数の換算表で込み具合を算出し密度を判定した。当会では過去実施したことがなく、貴重な体験であった。

第二日目は安全講習(座学)の後、間伐作業を実施。伐倒木の重心の見極め方と伐倒方向の決め方、伐倒時の安全確保内容のレクチャーを受けた後、二本を伐倒した。この作業は過去何度も経験しているが、作業を急ぐあまり基本を忘れがちであったことを反省した。伐倒した木は次回に実施する歩道の整備に使用するため玉切りし、搬出した。

第三日目の午前は獣害防止柵の設置実習。当会が京都大作戦の森に設置している防鹿柵と同じ機材を使用して八m×四mの柵を完成させた。手順は我らが施行

した手順と同じであったが、張ったネットの網目がハッキリとした◇型の正方形になるように調整しながら進めることとの指導があった。午後は前回に確保した間伐材を使用して歩道の階段作りを実施した。この作業も過去何度も経験しているが、横木を配置するにあたっては雨水が流れる方向も考えるようにとアドバイスを受けながら二ヶ所の設置工事を完了し、受講を終了した。

研修は以上であったが、安全作業手順の再認識、未経験作業を習得できる良い機会であった。

(記 深田 和夫)

今後の活動・行事の案内

令和三年二月以降の予定です。

二月定例活動

二月二十一日(日)

・天ヶ瀬森林公園の整備

会員動向

入会 織田 義一

フォレストアージュからのお報せ

会員募集中です。先ずは一日体験から参加して下さい。

年会費 二千元 入会金 千円

活動日 毎月第三日曜日

活動場所 天ヶ瀬森林公園

森林ボランティア「フォレストアージュ」事務局

宇治市折居台二丁目一―五

木曾 宗統 方

TEL 〇九〇―九二七〇―〇七六三

編集後記 山仕事は気持ちいいです。市民の皆さんに参加して欲しいですね。

(会報担当 木曾 宗統)
(写真担当 林 幸広)